

A close-up, low-angle shot of a violinist in a dark suit playing a violin. The focus is on the hand holding the neck of the instrument and the f-hole. The background is blurred, showing other musicians and the warm lighting of a concert hall.

WILDE+SPIETH

DESIGNED BY ARCHITECTS

Orchester |
Orchestra

True Advanced Artistic Chairs

音楽家には芸術性と技術の両方が求められるが、オーケストラチェアも同様である。

長時間にわたるリハーサルやコンサートでは完璧なツールが求められる。

私たちは「座る」ということに価値を置き、人間工学的にも、機能的にも優れていることを重視した椅子をデザイン・製造している。

そして、音楽家一人ひとりの身体に心地よくフィットするために、様々な調整機能を備える。

不適切な座り方は、腰痛や血流の問題を引き起こし、音楽家にストレスを与えることがある。

私たちの椅子は角度調整可能な座面を持ち、腰椎へのサポートを助け、また、骨盤を持ち上げることで大腿部の血液の循環を良好にする。

調整可能な背もたれや座面があつてこそ、椅子という道具が人間にフィットするのであつて、本来は人間の側が道具に合わせるのではないと考える。

長時間の使用であっても快適な着座感をもたらすために、私たちの椅子は、通気孔や天然ゴム繊維でできた通気性のある素材を使用している。

(WILDE+SPIETH社より)

このように、WILDE+SPIETHは50年以上にわたり、その品質や長年の実績によって、ドイツを中心とした世界の音楽家をサポートし続けてきました。

つねに最高のパフォーマンスを目指す日本の音楽家のために、快適な演奏環境を提供します。

History

WILDE + SPIETH社の歴史

WILDE+SPIETH社は、1831年に大工の会社として設立。

1900年の始めにはガレージドアや木製シャッターの製作をしていた。

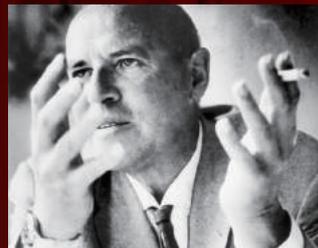
第二次世界大戦の後、若き建築家エゴン・アイアーマンがこう尋ねた。

「ねえ、君たち、椅子も作れるかい？」

そして1949年に最初の椅子「SE42」が誕生。

1954年からは、オーケストラ用椅子とスタンドを製造するようになった。

1970年までにWILDE+SPIETH社とアイアーマンは80種類以上の椅子を開発し、今もそのデザインを変えずに製造を続けている。



エゴン・アイアーマン
Egon Eiermann (1904-1970)

ドイツで最も有名な建築家。ワシントンのドイツ大使館、ベルリンのカイザー・ヴィルヘルム記念教会、フランクフルトのオリヴェットタワー等をデザイン。

Function

快適性を追求する3つの機能



1 – Comfortable Seating

長時間の演奏でも、快適な座り心地

ウレタンフォーム

天然ゴムの繊維と馬の毛を圧縮した素材
※710-1200、710-1207は除く

Q. なぜ馬の毛を使用したの？

A. スポンジフォームは5年程使用し続けると柔軟性を失いますが、馬の毛を混入することで15年程度へたる事はありません。また、湿気を吸収し、常に座面を快適に保つことができ、長時間の演奏にも向いています。

通気を良くし湿気を抜くために、丸い穴を開けています。



2 – Fit & Support

個々の演奏家にフィットする構造

高さ、座面の傾き、背もたれの角度が調節可能。

※710-1200は調節不可能

※710-1211は座面、高さ調節のみ

日本で作られた多くの椅子は座面が後ろに下がっています。深く座ると演奏しにくいいため浅く座ることが多いのですが、背もたれを使って座ることで身体への負担を軽減させ、より安定した演奏を続けることができます。座面を前傾にすることで、太もも裏の血管を圧迫することはありません。

一般的な日本の椅子は42~43cmで、演奏には少し低く、標準的な体型に合っていません。自分の身体に合う高さの椅子を選ぶことが重要です。

3 – Quietness

雑音が出ないづくり

一度ポジションを決めてしまえば、ネジなどのパーツによる雑音は一切出ません。

これが、WILDE+SPIETHのオーケストラチェアがヨーロッパでNo.1シェアを占める理由の一つです。

Orchestra Chairs

オーケストラチェア

ヨーロッパシアタNo.1

WILDE+SPIETHのオーケストラチェアは、1963年から半世紀以上に及ぶベルリンフィルハーモニー管弦楽団とのパートナーシップをはじめ、建物との調和、優れた機能性、快適性からヨーロッパはもとより世界の多くの著名なオーケストラやそのホールで採用されています。



Berliner Philharmonie

710-1200

■ 44cm[4872300] / ■ 46cm[4872310] / ■ 48cm[4872320]

価格¥58,000+税

- 座面部下のパッドにより積み重ねが可能(最大8脚)
- 鉄製中空フレーム：直径 18mm、厚さ 2mm
- ブラックパウダーコーティング仕上げ
- 座面部、背もたれ芯材：ブナ材合板
- ポリウレタンフォームファブリック
- 中空鉄製パイプによる背もたれ支持部
- 背もたれ接続部：黒色樹脂
- 重量：6.5kg

[オプション]

- クロームフレーム仕様
- シート高特注仕様



710-1211

■ 44-49cm[4872330] / ■ 50-55cm[4872340]

価格¥88,000+税

- 積載ラックにより積み重ね可能(最大5脚)
- 鉄製中空フレーム：直径 18mm、厚さ 2mm
- ブラックパウダーコーティング仕上げ
- 座面傾斜、高さ調整機構
- 座面部、背もたれ芯材：ブナ材合板、通気口付き
- ゴム繊維張地による快適な着座感
- 背もたれ接続部：黒色樹脂
- 座面傾斜仕様
- 座面には、天然ゴムの繊維と馬の毛を圧縮した素材を使用
- 重量：6.5kg

[オプション]

- クロームフレーム仕様
- シート高特注仕様



710-1219

■ 44-49cm[4872350] / ■ 50-55cm[4872360]

価格¥115,000+税

- 積載ラックにより積み重ね可能(最大5脚)
- 鉄製中空フレーム：直径 18mm、厚さ 2mm
- ブラックパウダーコーティング仕上げ
- 座面傾斜、高さ調整機構
- 背もたれ高さ調整機構
- 座面部、背もたれ芯材：ブナ材合板、通気口付き
- ゴム繊維張地による快適な着座感
- 背もたれ接続部：黒色樹脂
- 座面傾斜仕様
- 座面には、天然ゴムの繊維と馬の毛を圧縮した素材を使用
- 重量：10.0kg

[オプション]

- クロームフレーム仕様
- シート高特注仕様





Konzert- und Kongresszentrum Harmonie

指揮者・ティンパニー用

710-1206/1 [4872370]

価格¥145,000+税

- ・星型5足台座：ブラックパウダーコーティング仕上げ
- ・鉄製中空フットレスト：クロームメッキ仕上げ
- ・鉄製中空フレーム：直径 18mm、厚さ 2mm
- ・ブラックパウダーコーティング仕上げ
- ・座面傾斜、高さ調整機構
- ・背もたれ角度、高さ調整機構
- ・座面部、背もたれ芯材：ブナ材合板、通気口付き
- ・ゴム繊維張地による快適な着座感
- ・背もたれ接続部：黒色樹脂
- ・座面傾斜仕様
- ・座面には、天然ゴムの繊維と馬の毛を圧縮した素材を使用
- ・重量：15.0kg

[オプション]

- ・クロームフレーム仕様



コントラバス用

710-1207 [4872380]

価格¥164,000+税

- ・4足台座：鉄製中空構造、ブラックパウダーコーティング仕上げ
- ・転倒防止フランジ付きレッグ部
- ・鉄製中空フレーム：直径 25mm、厚さ 2mm
- ・折りたたみ式フットレスト：ポリウレタンフォーム製、高さ、方向、角度調整機構付き
- ・ロックナットによる座面高さ調整、固定機構
- ・座面傾斜調整機構
- ・非回転式座面部
- ・フットレスト面すべり止めノッチ
- ・背もたれ角度、高さ調整機構
- ・座面部、背もたれ芯材：ブナ材合板、通気口付き
- ・ポリウレタンフォーム張地
- ・背もたれ接続部：黒色樹脂
- ・重量：16.0kg

[オプション]

- ・クロームフレーム仕様
- ・シート高特注仕様



※キャスターは別売です。

※WILDE+SPIETH製品は3~4ヶ月程度の納期を申し受ける場合がございます。



710-1204

ピアノ椅子

710-1204

価格¥88,000+税

5本の脚で奏者をしっかり支えるピアノ椅子。座面は回転せず、お好みの高さでしっかりと固定されます。

- 星型5足台座、ブラックまたはクロムメッキ
- 高さ：460～540mmまで調整が可能
- シート(座面)：材質／ポリウレタンフォーム
サイズ／幅 500mm、厚さ 380mm
- 重量：11.0kg
- 座面には、天然ゴムの繊維と馬の毛を圧縮した素材を使用



710-1409

Sound Insulation Element

金管楽器や打楽器が発する大音量の直撃から、奏者の耳を保護する製品。

近年、ヨーロッパのオーケストラで使用されるようになりました。

金管楽器や打楽器の前方にいる奏者は、後方の大音量で自分の音が聞こえなくなったり、耳への負担が大きくなることがあります。これらの遮音器具を使うことで、大音量の直撃から奏者の耳を保護することができます。

遮音器具は、奏者の頭部後方に配置して使用します。

710-1409

価格¥55,000+税

- ヘッド：耐衝撃性のある高強度ポリカーボネート
「Makrolon(マクロロン)」を使用
サイズ／直径 490mm
- 三脚スタンド：高さ 680mm、ブラックコーティングまたはクロムメッキ、延長管＝クロムメッキ



710-1412

710-1412

価格¥63,800+税

- ヘッド：厚手のポリプロピレンプラスチックをベースに、「SOPRAN 310」の繊維で覆っています。
※「SOPRAN 310」…ドイツのTREVIRA CS社で開発された難燃ポリエステル系の繊維。難燃ポリエステル系の繊維としては、世界最高位の難燃性能を持つ。
サイズ／W550×H400×D240mm
厚さ 20mm、カラー／黒
- 三脚スタンド：ブラックコーティングまたはクロムメッキ、延長管＝クロムメッキ

※WILDE+SPIETH製品は3～4ヶ月程度の納期を申し受ける場合がございます。



References

納入実績



主な納入先

- ベルリン (ドイツ) / ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
- アトランタ (アメリカ) / アトランタ交響楽団
- ブルノ (チェコ) / ブルノ国立フィルハーモニー管弦楽団
- シカゴ (アメリカ) / シカゴ交響楽団
- ニューヨーク (アメリカ) / メトロポリタン・オペラ、ニューヨーク・フィルハーモニック
- ブラハ (チェコ) / チェコ・フィルハーモニー管弦楽団
- ウィーン (オーストラリア) / モーツァルテウム音楽大学
- ルクセンブルク (ルクセンブルク) / ルクセンブルク・フィルハーモニー管弦楽団
- スtockホルム (スウェーデン) / スウェーデン王立歌劇場
- チューリッヒ (スイス) / チューリッヒ歌劇場
- アヴィニョン (フランス) / オペラアヴィニョン
- ブダペスト (フランス) / オペレッタ劇場
- ミラノ (イタリア) / スカラ座
- ハイルブロン (ドイツ) / コンサート&コングレスセンター・ハーモニー



WILDE+SPIETH

取扱店名

国内総販売元

 **ZEN-ON** 株式会社 全音楽譜出版社

本社	〒161-0034	東京都新宿区上落合2-13-3	tel.03-3227-6270	fax.03-3227-6276
大阪支店	〒572-0836	大阪府寝屋川市木田町12-17	tel.072-820-3000	fax.072-820-3210
札幌営業所	〒065-0031	札幌市東区北31条東2-1-19	tel.011-751-5111	fax.011-751-5200
仙台営業所	〒980-0802	仙台市青葉区二日町13-18 ステーションプラザビル402	tel.022-722-1860	fax.022-266-1871
福岡営業所	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前2-12-9 第6グリーンビル4F	tel.092-481-5050	fax.092-481-5070
配送センター	〒392-0015	長野県諏訪市中洲4620	tel.0266-52-9340	fax.0266-52-9342

<http://www.zen-on.co.jp>

●仕様及び外観は製品改良のため予告なく変更される場合があります。●製品の色は印刷の関係で多少、実物と異なる場合があります。
●本カタログの製品価格には消費税が含まれておらず、本体+税表示となっております。— 2017年11月現在